



6月17日(火)

1部(0~3歳児)の総練習

お手伝いをいただきました保護者の皆さん、お疲



れ様でした。ありがとうございました。運動会は園の最大の行事で、育友会の皆さんの協力がなければできません。◆未満児さんにとって運動会の練習は、最大の学びの場です。練習初日は、並ぶだけでも大変でしたが、立ち位置や順番を繰り返し練習することで学んでいます。◆障害物競走も「もっと簡単にすれば?」と思って見ていましたら、ゴールするまで4~5つの障害(ルール)を越えていかなければならない。あえてちょっと難しいことにチャレンジすることでできたとき

きに満足感や達成感を味わうことができます。運動会は、そんな子どもたちの頑張りを見てほしいです。

◆15日(日)は「父の日」でした。似顔絵をもらって目を細めたお父さんが多かったことでしょう。運動会は、お父さんの出番です。運動会の片づけ作業のお手伝いをいただければ大変助かります。よろしくお願いします。

◎全国国公立幼稚園・こども園長会全国大会参加のため、梅雨真っ只中の九州は別府(日本一の温泉地)に行ってきました。でも、温泉にゆっくり浸かる時間はありませんでした。◆「北海道は、この時期が運動会です。」と言うと、「北海道は梅雨が無くていいですね。」と羨ましがられました。

◆校長会の全国大会は、ダークスーツに白髪とハゲのおじさんの集まりですが、園長会は女性が多く華やかでグ〜でした。

2025年Tシャツお披露目



6月18日(水)

5歳児の体力テストの結果

5月20日にスポセンで

実施した体力テストの結果が届きました。スポセンからは、「全国的な幼児の体力調査は行われていないので貴重なデータになる。こども園児の体力向上に向けて積極的に支援・協力していきたい。」と言っています。体力には、筋力、柔軟性、走力、瞬発力、持久力など要素がいくつかありますが、今回のテストは、スポーツ庁「新体力テスト」の「反復横跳び」と「シャトルラン」を除いた種目を実施しています。*5歳児のデータがないので小1との比較になっています。

	握力	上体起こし	立幅跳び	50走	長座体前屈	ボール投
1年男平均	9.6 kg	11.0回	115.6 cm	11.6 秒	26.0 cm	9.3m
5歳児男子	6.5 kg	6.9回	99.9 cm	13.3 秒	23.4 cm	6.4m
5歳児女子	6.1 kg	6.4回	85.9 cm	13.9 秒	28.1 cm	4.8m
1年女平均	8.8 kg	10.0回	106.6 cm	11.9 秒	28.0 cm	5.9m

一人一人に全国平均値と比較してコメントをもらっています。

◎握力は、これから体が大きくなれば筋力は上がります。

◎ボール投げは、投げ方を覚えれば記録はあっという間に伸びます。

秋にもう一度行い実施して、体力づくりの効果を検証します。

◎50m走は、運動会の練習で1秒近く速くなるでしょう。運動会後にもう一度計ります。運動会の練習で体力は飛躍的に伸びるはずです。こうしたデータを積み上げることで、うちの園児の傾向が分かります。

.....4・5歳児の総練習が終わりました.....



運動会の花形種目は5歳児のリレーです。日本は男子100mでは決勝まで残る選手がいなくてもオリンピックの400mリレーで銀メダルを獲得しています。今日の練習では、青組が1位でしたが、本番何が起きるか分からないのが運動会です。



6月19日(木) 前育友会会長 運動会の思い出

～卒園式の会長さんのお話から～ 娘のリレーを来賓席で観ていました。大接戦でした。娘にバトンが渡ると勢いよく走り出しました。ところが次の瞬間、「ああ～！」バトンを落としてしまいました。泣きじゃくる娘に友だちや先生が駆け寄り、声をかけてもらっている姿に感動しました。娘にとっては残念な結果になってしまいましたが、親子共々大切なことをたくさんわくわく園で学びました。

■全国園長会で、運動会を見直し、全ての種目を親子でやるようにしたという幼稚園がありました。本来の“競う”運動会から、日ごろの体力づくりやチームワークなどを保護者に“披露する”だけの運動会に変わりつつあります。でも、負けて悔しがる。挫折からつぎ頑張る気持ちを育てる。敗者を労わる。これも運動会の大切なねらいです。

今日も練習しました。暑くて集中力が欠ける場面もありましたが、先生にいちいち言われなくても2歳児は、スタートラインに立てるようになりました。5歳児のリレーが終わると「もう一回やりたい！」とアンコールがかかりました。子どもたちは元気です。でも、相当疲れています。

明日の練習は軽めにするようです。早く寝て、疲れを取り、本番に備えてください。



6月20日(金) 第10回 こども園運動会

今年は「10」を意識した種目があります。

- ◆開会式の「運動会の歌」は10年歌い続けています。キッズ体操は10年前のものです。
- ◆1歳児親子競技「ジュージュー10」は、タコさんウィナーを油で揚げ音と「10」をかけました。
- ◆3歳児の「お手紙お届けします」も過去にやった種目です。

4・5歳児遊戯「ピーカンお化けはラテン系」も10年前の遊戯です。◆5歳児の「組体操」や「バトンをつなげ！」も10年続いています。

園庭のシンボル「飛行機ジャングル」は、幼稚園時代からあるものです。先端がコース中央を向いています。コースを滑走して離陸するイメージで開園当時に設置されました。この10年で多くの園児が「わくわく園」を飛び立って行きました。思い入れの強い飛行機ジャングルですが、老朽化により残念ですが撤去されることになりました。*明日の天気は上々、どうぞ園児の頑張りを見に来てください。

6月24日(火) 幼児施設にお勧め 午睡が必要な園児たちに最適



～スタッキング式抗菌お昼寝コット～ 90台購入

布団に比べて、適度な弾力で、寝心地UP。メッシュ素材なので熱がこもりにくく快適。抗菌素材を使用しているので安心です。こども園は置き場所も重要です。スタッキング（積み重ね）が可能で20台まで積むことができ保管に便利です。幼児にとってお昼寝は、成長と発達に欠かせない重要な要素（体力の回復、脳の疲労回復、心身の成長、免疫力の向上）です。

1歳頃までは午前と午後に1回ずつ、その後は午後に1回程度、2～3時間程度のお昼寝が目安とされています。～暑い日が続きます。水遊びが最高に気持ちいい！～

6月25日（水）

ベッドについてのお知らせ

3～5歳児は6月30日（月）からベッドを使用して午睡をします。今まで使用していたバスタオルでかまいませんが、ベッド用の敷パットが「バースディ」で売っているそうです。購入される方は、展示しておきますので参考にしてください。

ベッドのサイズ たて 140.5 cm よこ 56.5 cm

「あれ？男の先生がいる！」と保護者さんから言われました。◆紹介が遅れました。教育実習生が来ています。男性の実習生は稀ですが、これからは、あらゆる職場で男女関係なくなるでしょう。中学2年生が職場体験訪問で来園して子どもたちと過ごしました。11名中男子が2人いました。

・5歳児 あじさい組 ケアハウス訪問・

おじいちゃん・おばあちゃんに運動会のダンスなどを披露してきました。行きは歩きましたが、30℃を超えていたので車で帰ってきました。

*夏物（靴）交換会（玄関ホール）は、今週いっぱいです。

6月26日（木）

TVCM

「社会のルールやマナーをきちんと守れる子どもを育てるためには、子どものうちから、悪いことはきちんと叱って、できたら、ちゃんとほめること。そして、『大切にされている』その思いで、子どもの心は育ちます。」とテロップが流れたことがありました。

子どものときからきちんと叱ることが大切、というメッセージのようですが、むしろ最後の「『大切にされている』と思うことで、子どもの心が育つ」というメッセージが一番のキーポイントだと思います。そして、このコマーシャルは、ただ子どもを叱るだけでなく、子どもに「大切にされている」という気持ちを育てることが一番大切だ。ときちんと描いているところが「お～、やるじゃん！」と感銘を受けた大きな理由です。

◆ルールを守れない大人がいるのも、きちんと叱られていないからではなく、むしろ「自分が大切だ」と感じられるように、育ててもらっていなかったことが問題だと思います。



6月27日（金）

家庭のルール 「いきいき子育て」家庭版（道教委作成）

「しつけ」とは「がまん」することをいかに育てるかということ。具体的には生活の中の「ルール」決めて、守らせ、「マナー」を身に付けることです。◆「つっぱり」と呼ばれる子どもたちの特徴の一つは、ふだんの生活にやる気を感じないことです。「かったるい」「眠い」「シラケる」「関係ない」

「どうでもいい」、彼らが共通して発する言葉です。我慢することを知らないの、何かにつけてしまりが無いのです。このような生活の中で、「我慢力」が育つはずがありません。◆どんな小さなことでもいいので、日常生活の中にルールを具体的に取り入れることです。家族で決めたことを守るには、それなりの「我慢」が必要になるからです。

◆例えば、ゲームとかYouTubeは〇〇の場所で、時間も〇時から〇時までと決める。そして、決めたらそれを守らせることです。そのけ



じめのなさが「我慢力」を育てるのにじゃまになります。どんなことでも決められたことを守るのは、小さな我慢の積み重ねです。

◆子どもがもし「こんなルールは、うちだけだよ！」と反発したら、「ヨソはヨソ、うちはうち！」と言ってください。まだうちの子は小さいから？ 小さいうちからです。



*こども園に通うのは、毎日が我慢です。

6月30日(火)

暑い日が続きます。必ず水筒を持たせてください。

水筒の中身は、水かお茶、スポーツドリンクを毎日飲むことは、お勧めできません。日常的な水分補給は、水かお茶で十分です。スポーツドリンクは、糖分が多く含まれているため、毎日飲むと肥満や糖尿病のリスクを高めることになります。

ポカリスエットは、炭水化物やナトリウムを多く含んでいて、体調不良で食欲がないときや風邪をひいたときなどに飲むと効果的です。他、水分補給に適さない飲み物は、糖分の多いジュース類や、カフェインが含まれているコーヒーや紅茶は、利尿作用があるのでよくありません。

水分補給に適しているのは、糖分やカフェインの含まれていない水、麦茶、ミネラルウォーター、ルイボ스티ーです。そして、熱中症対策は、のどが渇く前にこまめに水分補給をすることです。

汗をかいた後は、冷たいビールを飲みたいところですが、利尿作用があるので水分補給にはなりません。ご注意ください。*3・4・5歳児は、今日からベッド(コット)での午睡がスタートします。



7月1日(火)

子どもの絵 こども園で描く絵

は、上手に描くことが目的ではありません。子どもの絵からは発達段階や個性、どんな思いで描いたか読み解くことができます。

～子どもの絵の見方におけるポイント～

☆**近づいて見る**～細部から子どもの行動を読み取ることができます。それぞれ意味があります。

☆**順番をたどる**～絵を描く順番に注目すると、子どもの思考の流れを理解することができます。

☆**その子の理由を考える**～なぜその色を選んだのか、なぜそのように描いたのか、子どもの視点に立って理由を想像してみると、子どもの思いがよくわかります。

☆**発達段階を考慮する**～年齢や発達段階によって変化します。3歳児と5歳児の絵を比べるとよくわかります。

☆**押し付けない**～大人の絵とは異なる魅力や表現があります。子どもの自由な表現を尊重する。

☆**子どもなりの表現を認める**～子どもの表現活動そのものに価値があります。絵を描くことを嫌いにしてはなりません。なぜ廊下に掲示するか？子どもの表現を認め喜びを共有するためです。

***似顔絵は似てなくてもいいのです。**

お知らせ

7月1日からひよこ組に新しい先生が入りました。

村上真琴さんです。北見市内のこども園、保育所で勤務していました。経験豊富な先生です。よろしくお願いします。